

Project Name

市民が「考えて・支えて・創る・外出支援」応援団

移動制約者になっても地域でいきいきと暮らしていくために

一家に一台、一人に一台の自家用車の普及と、クリーンで便利な公共交通であるバス路線の廃止等により、地域の移動手段は「車」無しでは語れない環境になっています。しかし、高齢や障がいマイカーに乗れない人や乗れなくなった人(移動制約者)への支援は充分ではありません。移動制約者となっても、住み慣れた地域でいきいきと暮らしていける社会の実現には、移動手段の確保は重要な課題です。従来の行政主導の公共交通の移動サービスではなく、地域住民の利用しやすい「交通体系」や「移動手段」を作り出すことが必要と考えています。

考えて、支えて、創る住民主導の移動手段

当法人の有償福祉移送は、概ねタクシーの1/2の対価で移動サービスを行います。利用には登録と承認が必要で、事前予約(原則2日前)により指定の場所へお迎えし、目的地へ送迎します。福祉車両の乗降介助等は同行の運転者がお手伝いを行い、歩行や車椅子介助が必要な方には、利用者の要請により運転者が介助のお手伝いを行います。また、住民主導の移動手段について市民の方に学んでもらうため、出前講座や活動団体の見学会も実施しています。地域の実情や特性を考慮した生活交通・福祉交通を作り、地域で育てていく意識が広まることを期待しています。



左から順に：実証運行その1、その2 / 車座の出前講座 / 平均年齢62才

Group Name

特定非営利法人かめかめ福祉移送

高齢者や障がい者等、公共交通機関が自ら利用できない移動困難者に対して、福祉有償移送の移動サービスを提供する活動と、就労意欲のある重度障がい者に対して、パソコン設計ソフトによる在宅就労等の支援活動を行っています。

【お問合せ】Tel&Fax…086-526-6064 E-mai…yokoyama@mx1.tamatele.ne.jp 担当者名…横山和廣
Web…<http://www.tamatele.ne.jp/~yokoyama/>



事業概要

事業の目的

地域の住民主導の移動手段が生まれるために、仕組みや制度を学習し、地域に最適な生活交通の移動手段を立案できるように支援することを目的としています。

活動内容

倉敷市内において10年に及ぶ福祉有償運送活動の実績から、移動困難者の支援に対する適切なアドバイスや相談対応が可能な体制ができています。

団体からのメッセージ

地域の高齢者や障がい者の移動困難者の移動支援を行う、移動サービス運転ボランティアを募集しています。資格、◎自動車運転免許証を持っている人。◎安全運転ができる人。◎地域の支え合い、助け合い活動に参画できる人。

私たちが大切にしていること…高齢者や障がい者の移動支援で誰もが暮らしやすい社会の実現を目指す。

この活動を通して得たもの…移動制約者の方々には、さまざまな要因により公共交通の利用や車の運転ができない方がおられます。しかし、買い物、通院、娯楽など、日常生活に移動は欠かせません。活動を通して、移動手段の多様な選択肢の中で、移動困難者の少しい支援をさせていただくことで、地域での支え合い、助け合い活動を共感することができました。